**令和７年度　長野県放課後児童支援員認定資格研修　申込書**

令和7年　月　日

長野県知事殿

　放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準第10条第3項の規定による認定資格研修の受講について、必要書類を添えて次のとおり申し込みます。

※ 黒又は青色ボールペンを用いて楷書で記入し、□欄には該当する項目に☑を入れてください。

※ 本申込書の氏名で修了証を作成します。

**※ 申込書上の氏名・生年月日・住所・電話番号は、受講終了後にこども家庭庁のデータに登録されますので、間違いのないようにご本人が確認の上記入してください。**

【参加会場（いずれかを○で囲む）】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 北信会場(長野市) | | | 東信会場(上田市) | | | 中信会場(松本市) | |
| フリガナ | |  | | | | | |
| 氏名 | |  | | | | | |
| 生年月日 | | 昭和・平成 　　　年　　　月　　　日 | | | | | |
| 住所 | | 〒  電話番号（　　　　　　　　　　　　　） | | | | | |
| 所属 | クラブ名 |  | | | | | |
| 所在地 | 〒  電話番号（　　　　　　　　　　　　　） | | | | | |
| 受講資格  (該当の資格に☑を  入れてください)  申請に必要な書類は、別添の「受講資格確認書類」をご確認ください。 | | * 1号 保育士資格 * 2号 社会福祉士資格 * 3号 高校等卒業で、2年以上児童福祉事業に従事 * 4号 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校の教諭資格 * (2号＋4号　社会福祉士の資格を持ち、且つ教諭資格を持つ) * 5号 大学で所定の学科※を修めて卒業 * 6号 大学で所定の学科※において優秀な成績で単位を修得して大学院入学許可 * 7号 大学院で所定の研究科※を修めて卒業 * 8号 外国の大学で所定の学科※を修めて卒業 * 9号 高校等卒業で、2年以上放課後児童健全育成事業類似事業に従事 * 10号 5年以上放課後児童健全育成事業に従事   □　☆一部科目修了者  ※「所定の学科・研究科」…社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学 | | | | | |
| 免除可能科目 | | | | 1号(保育士) | 2号(社会福祉士) | | 4号(教諭) |
| ④　子どもの発達理解 | | | | 免除可能 | 免除不可 | | 免除可能 |
| ⑤　児童期（6歳～12歳）の生活と発達 | | | | 免除可能 | 免除不可 | | 免除可能 |
| ⑥　障害のある子どもの理解 | | | | 免除可能 | 免除可能 | | 免除不可 |
| ⑦　特に配慮を必要とする子どもの理解 | | | | 免除可能 | 免除可能 | | 免除不可 |

※本申込書に本人確認書類及び受講資格確認書類を添付してください。

※本申込書と受講資格確認書類の姓が異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。

※教材費(税込2,000円)を、「個人支払い」か「市町村請求書払い」のいずれかでお支払いいただきます。

ご自身がどちらに該当するか、市町村担当者にご確認ください。

|  |
| --- |
| ※本申込書に記載いただいた情報は、放課後児童支援員認定資格研修に関することに使用するほか、  こども家庭庁への資格認定者情報の報告及び都道府県間の相互の利用・提供のために使用します。 |